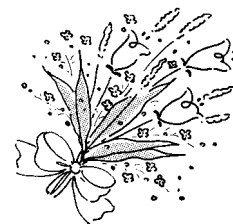


# 新しい市政、まちづくりは 住民参加で

7月2日は議会を解散させる投票日

投票用紙に「賛成」と書きましょう

議会解散の住民投票は有効投票総数の過半数の賛成で成立します。7月2日はみんなで投票に行きましょう。住民参加の住みよいまちづくりの新しい出発の日にしましょう。



## 議会をゆり動かした住民の力

「66名もの議員は多すぎる」「ムダを削って福祉の充実を」…、さまざまなお考えがこもった2万3千5人（選管確定署名数）の「議会解散を求める署名」が市選管に提出されました。議会の自主解散がされないもとので、「市民の多数の声を真摯に受けとめ解散を強く求める」として5月31日に日本共産党の宇野たか子議員は市議を辞職しました。6月19日には議会解散の決議は残念ながら否決されました。すでに議員の過半数が辞職、住民署名の力は議会を大きくゆり動かしています。

## 豊かな自然、歴史と文化・伝統… 子どもや孫たちに残したい

いま、少子高齢化がすすみ、商工業も農業経営も大変になるばかりです。子どもたちもお年よりも、誰もが安心してぐらし、働き、生きられるまちづくり、福祉の充実とくらしを応援する市政が求められています。豊かな自然、先人たちが築いてきた歴史と文化・伝統、地域に生きる厚い人情…、大切な地域の宝物として子どもや孫たちに残したいと思います。みんなで住民投票を成功させ、市民の声・願いが届く新しい議会と市政をつくりましょう。

高校生を中心に住民とともにがんばった「田立電鉄線」を守る運動は残念な結果となりましたが、この運動は水郡線を守るという運動に引き継がれています。また、宮の郷工業団地内に計画されている民間のPCB処理施設は、住民の「危険なPCB処理施設はいらない」の声の高まりで市長は県に「反対の意見書」を提出しました。住民参加のまちづくりが大切です。住民署名によって実現した、史上初の住民投票を成功させ、新しい市政と議会をつくり、住みよいまちづくりをすすめるために、みんなで力をあわせてがんばりましょう。



常陸太田市郷土資料館  
(常陸太田市のホームページより)



日本共産党前市議会議員  
**宇野たか子**



# この声を新しい市議会に届ける仕事 私にやらせてください

## 宇野たか子



市民アンケートに、たくさんの  
声が寄せられています。一部を  
ご紹介します。

### まちづくり

- 真弓ニュータウンから293号への道路が狭くて危ない。早急に対策を立ててほしい。(50代男性)
- 交通量が多い道路なのに横断歩道に信号機がありません。登下校時が心配です。(20代女性)
- 四季の丘「はたそめ」に住んでいますが、せめて駅行きのバスぐらい使えればいいのですが。老後が心配です。(40代女性)
- スクールバスを運行してほしい。(40代女性)

### 福祉・医療

- 高齢者だけでなく障害を持った人のためにも福祉の目を向けてほしい。(50代男性)
- 病院など医療設備が少なく、交通の便も悪化しているため、高齢化時代に向けて医療サービスを充実させてほしい。(40代男性)
- 総合病院が、市内にほしい。(40代男性)
- 市民バスのコースや本数を増やしてほしい。(40代女性)

### 子育て支援

- カンガルー広場は人数が増え、前のアットホームな雰囲気がなくなった。改善してほしい。(30代女性)
- 学童保育は6年生まで預かってほしい(30代女性)
- 子供会で土日に福祉バスの利用ができなくなったことは、これからの子供会の行事に大きく影響し困っています。(30代女性)
- まいづる第2公園を整備してほしい。理由は、太田で子どもを育てたいと思われる環境をつくれば、太田へ若い人や定住者がふえると思います。(20代男性)

### 環境

- 宮の郷工業団地のPCB処理施設建設計画を絶対に実現させないでほしい。(40代女性)
- 地球環境にやさしく、水と緑の保全をはかってほしい(50代男性)

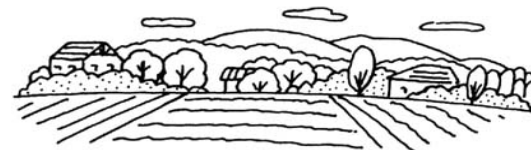
### 産業・商業

- 農業などを再生しないとやがては困ると思う。(50代女性)
- 商業の面、観光面で力を入れてほしい。(50代女性)



アンケートにご協力ありがとうございます。  
ひきつづき、アンケートにご協力ください。

**7月8日(土) 演説会** 午後7時～  
お誘い合ってお越しく下さい。パルティーホール



日本共産党  
常陸太田市委員会